

# 棚田に吹く風

2015  
**春**  
Spring  
季刊



## 2 特集

### 棚田の育苗

## 5 フォトエッセイ

### 田園芸術のすばらしさ

## 6 棚田・里山からのたより

“絶景”浜野浦の棚田が築く  
豊かな景観とこれから  
佐賀県玄海町浜野浦地区

## 8 棚ガール

ヨネちゃんのニッポン全国  
棚田オーナー制度紹介

## 9 棚田博士は今日も行く

肱川支流 椽元川の  
源流にある棚田  
愛媛県大洲市蔵川

## 12 会員のひろば

14 棚田ネットワークの  
かつどうノート  
スタッフのつぶやき

## 15 Project Report

特集

# 棚田の

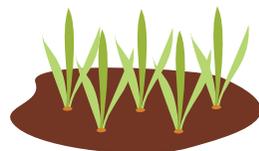
# 育苗

春。田んぼに水が入り、もうすぐ田植えのシーズンですね。棚田のオーナー制度や米作り体験イベントでは、ほとんどの場合、田植えはいわゆる「手植え」。根が絡み合っ  
てマット状になった苗を育苗箱から外し、適当なサイズに分割して、田んぼのあちこちに投げます。

でも、この苗、どこから来るのでしょうか。どんな風に作られているのでしょうか。昔からこんなやり方だったの？

いえいえ。苗が育苗箱で作られるようになったのは、田植機が普及してから。それまでは、農家それぞれが自分の田んぼの一部を苗代にして、そこで苗を育てるのが当たり前でした。

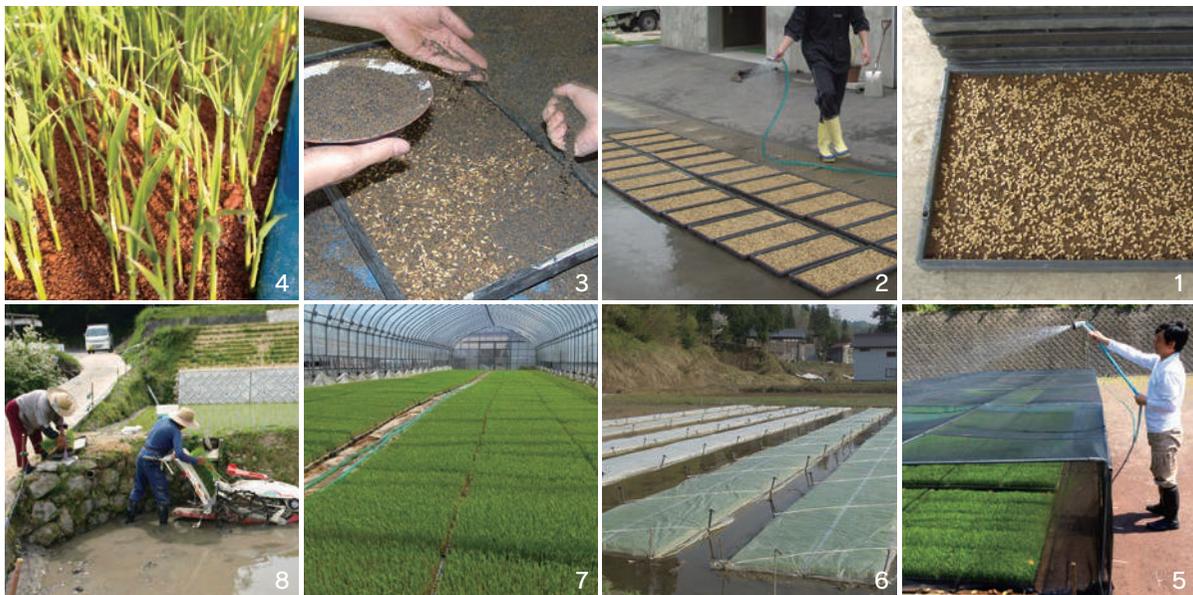
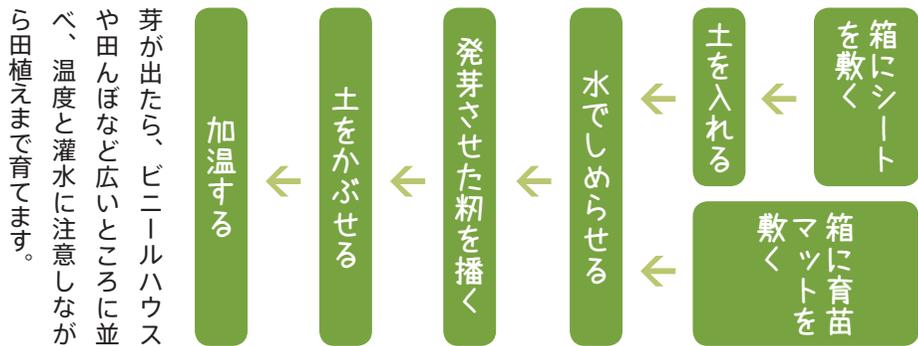
「なえはんぞく苗半作」という言葉を聞いたことがありますか？ 苗の良否で米作りの半分は決まってしまう、という意味です。丈夫で活着しやすい苗を作るため、農家は昔から苦勞してきたのです。



写真集『棚田』より



育苗箱で  
苗を育てる



1・2: 籾を播いた育苗箱 / 3: もう一度土を覆せる / 4: 芽が出ました / 5: 毎日水をしっかりと / 6: 田んぼに並ぶ育苗箱 / 7: ビニールハウスで育苗 / 8: 田植機に苗をセットする

農家さん別 1反当たりの箱苗枚数

マット式	東北のSさん	予備も含め、1反当たり25枚程度を準備。自分用700枚、友人知人用300枚、計1000枚を2棟のハウスで作る。このあたりでは買っている農家は2割ぐらいでは？
	北陸のOさん	1反当たり20枚程度。地域で共同育苗。JAから委託も受けている。
	関東のIさん	1反当たり20枚程度。今年は購入。価格協定があり、1枚1000円。地域では、自分で作る人と購入する人の割合は半々ぐらいでしょうか。
	九州のGさん	1反当たり12枚程度の超疎植。自分で育苗。地域では半々ぐらい？
ポット式	北陸のWさん	ポット式田植機を使用しており、育苗もポット式の育苗で(自分の集落ではポット式が多い)。1反当たり42~43枚程度。

苗の必要量は、疎植(株の間隔を空ける)か密植かによって違いますが、10アあたり平均20枚ほどといわれます(マット式の場合)。1反では200枚にもなり、箱に籾を播くにも人の手でやるとどうしてもムラが出てきてしまいます。「播種機」はこの作業を行う機械で、種籾や水、土をセットし、育苗箱がコンベヤの上を移動するうちに、それぞれが適量落ちるようになっていきます。均一な苗を作るための工夫です。

昔は籾と田んぼさえあればよかったのが、近年は育苗にもいろいろな資材が必要な時代になりました。このため、耕作面積の小さい農家では育苗を大規模農家に委託したり、地域で共同で育苗したり、農協が育苗センターを経営したりしています。

箱苗1枚当たりの価格は(地域によって色々ですが)700円~1000円程度が多いようです。



苗代で苗を育てる



箱による育苗（マット式）では、苗がどうしても稚苗や中苗になります。自然農や有機栽培などの米作りでは、苗代で丈夫な成苗を育てるやり方がまだ行われています。また、体験やイベントとして苗代づくりを行うグループもあります。

苗代には畑苗代もありますが、全国的に普及していたのは「保温折衷苗代」（ほんせんせつちゅうなましろ）です。



1・2・3: 籾を播く / 4: 籾の上から燻炭を被せる / 5: 保温の準備 / 6: ある程度成長したらビニールを外して育てます / 7・8: 苗取りの様子

籾を発芽させる

苗代田を代掻きして平らにする

苗代田に籾を播く

燻炭※を被せ、ビニールなどで覆って保温する

※籾殻をいぶし  
焼きしたもの

苗がある程度生長したらビニールを外し、普通に水を入れて育てる

苗取り

根が揃っていききれいでほぐれやすい苗束を作る人は、あちこちから苗取りを頼まれたとか。依頼の多さはすなわち評価の高さであり、「苗取り婆さん」と呼ばれる人もいたそうです。



## 田園芸術の すばらしさ

バリ島編

バリ島の棚田は、パトゥカル山の南斜面に広がり、そのうちジャティルイ地区は寺院とともに2012年に世界遺産となりました。優れた灌漑の仕組み、強い稲作信仰、そして美しい景観で知られています。私の最初の訪問は15年前で、カメラを始めてから2年目でした。その後の訪問は2回にとどまっています。交通事情、言葉や食事、トイレ、気象条件などこれをとっても単独行動には厄介なものばかりで、良い撮影場所が探せそうになかったためです。当時のメモには『平均時速25キロメートル、4時間走ってグツタリ』とある。簡易な地図だけが頼りの撮影旅行が懐かしく思われます。

写真・文 森 公夫



森 公夫 もり きみお



1941年 千葉県に生まれる。2001年 運輸会社を定年退職、写真を趣味として現在に至る。

所属写真団体 日本写真作家協会

●コンテスト入選歴：フジフィルム、JPA、二科

●個展「猿だより」 2011年6月 新宿 シリウス

●個展「時空アメリカ西部」 2012年5月 四谷 ボートレイトギャラリー

●個展「梯田—通天之路」 2014年3月 新宿 シリウス

棚田・里山  
からの  
たより



# ”絶景“浜野浦の棚田が築く豊かな景観とこれから

## 佐賀県玄海町浜野浦地区

### 浜野浦地区について

佐賀県北西部に位置し、玄海国定公園である風光明媚な玄界灘を望む東松浦半島に、玄海町浜野浦地区があります。

浜野浦の棚田は、浜野浦川によって形作られた浸食谷で、本来は農耕地として不適な環境の急斜面に、先人たちの偉業によって戦国から江戸時代にかけて山を切り開き、石を積み上げ築かれてきました。

面積11・5畝の中に大小283枚の田んぼが幾重にも連なって海岸に伸びており、ほとんどの田んぼで「コシヒカリ」が栽培されています。

現在は、棚田保全組合を組織し、石積みや水路、溜池等の維持管理や、菜の花、蕎麦、彼岸花の種まき・定植など、棚田の風景を彩る活動も行われています。

### 美しい棚田、“絶景”を求めて

自然の描くカーブに沿って築かれてきたこの棚田では、4月中旬から田んぼの水張りが始まり、5月上旬には田植えが終わります。この間、水平線に沈む夕日が海面と水田をオレンジ色に染め、畦道が描く幾何学模様は特に美しく息をのむほど。

「死ぬまでに行きたい！世界の絶景（詩歩著）」としても紹介され、この時期は全国から多くの写真愛好家や観光客が集まります。狙いは太陽が水平線に沈む日没前後。その一瞬は幻想的で訪れる人の目を楽しませてくれます。

田植えの季節だけでなく、夏には色鮮やかな新緑の稲、夜には棚田越しの海に見える漁火、一面が黄金色に染まる秋、収穫後の畦に咲く彼岸花、そして冬には雪化粧の風景など、季節毎に移ろう棚田の風景もまた格別です。



上：玄界灘と浜野浦／下左：恋人の整地「浜の浦」／下中：ウォークラリー／下右：多くの観光客が訪れます

## 動き出した地域の力

このように訪問者が増加するきっかけとなったのが、平成11年の日本棚田百選認定でした。これを機に、町では駐車場や展望台、トイレなどを整備していきました。

平成19年にはNPO地域活性化支援センターから「恋人の聖地」としても認定され、それを機に結成された「玄海町恋人の聖地プロジェクト」で地区の女性たちを中心に、人が集まる楽しい場所にしようと棚田ウォークラリーや棚田でのウエディングなど手作りの企画やイベントに取り組みました。ここで結婚式を挙げたカップルもいます。

また、多くの観光客が訪れる「ゴ



上：棚田でウエディング／下：浜野浦の夕日

### ■ 棚田へのアクセス

【公共交通】 JR唐津駅北口から400mの「バスセンター」より昭和バスの「玄海エネルギーパーク行き」バスに乗車、約30分の「浜野浦」バス停下車。眼下に棚田が広がる

【自動車】 西九州自動車道「唐津IC」より唐津駅前の国道204号、県道23号、県道254号、再び国道204号を南下。国道路肩の展望駐車場と看板により、分かり易い棚田。ICより約40分

### ■ お問い合わせ

玄海町役場 産業振興課 Tel. 0955-52-2199

◎ホームページ

<http://www.town.genkai.saga.jp>



ルデンウィークには、「棚田や玄海町の魅力をもっと知ってもらいたい」という思いから、地元のみならず、ぐくり団体「玄起海」が棚田まつりやフラダンスのライブを行うなど、棚田を盛り上げようという団体や町民の取り組みができました。

### 生産のための棚田、観光資源としての棚田

これまでは他の棚田と同じように、米の生産のために稲作を行う場だったものが、観光地としての棚田という視点が加わり、私たちが棚田を取り巻く環境は大きく変わってきました。守り継いできた棚田を毎年楽しみに来られるお客様は、私たちの励みにもなっています。

ます。しかし、観光客が求める棚田を今後も継続して守っていくには、いろいろな課題もあります。

〔課題〕

・複合経営による農業従事者の高齢化と後継者不足

・イノシシによる作物被害の増加

・写真愛好家や観光客の増加による

駐車場確保と農作業の妨げ

これら課題を解決するには、人手不足なうえ地元棚田組合だけでは取り組めないこともあります。今後、組合を中心に、集落の全員で協力して行っている、農道や水路の整備・清掃、泥上げや草刈りなどの作業を継続し、地区の住民や子どもたちとも協力して、景観作物の植栽を行っていきます。

### おわりに

また、オーナー制や農業体験などのイベントを開催して都市との交流を図ることも含め新たな取り組みも検討していきたいと考えています。

今年10月23日（金）・24日（土）には、玄海町で第21回全国棚田サミットを開催します。当日は、棚田に景観作物を植栽しておもてなしをしようとしていきます。また、同じように悩みや課題を抱える方々と、2日間という短い時間ですが、玄海町、浜野浦の棚田を知っていただき、今後の中山間地域、棚田保全について一緒に意見交換をしたいと思っています。

（浜野浦棚田保全組合）

# 棚 ガール Tana Girl

Vol.6

棚田の虜になった乙女、通称「棚ガール」  
そんな女性を紹介するコーナーです!!

和歌山大学棚田ふあむ 太田 真里亜



和歌山県北部、有田川町・沼地区。標高600メートルを超える急傾斜の山の上に、私たちの大好きな地域があります。和歌山大学観光学部の独自プログラムで棚田の保全活動を行う団体「棚田ふあむ」に所属してこの春で3年目になります。田植えもしたことがない私は体験ということで田植えに参加しました。その時、新品の長靴をドロドロにして、みんなで手作業で植えた苗が、綺麗なラインを一本ずつ増やす達成感に心が躍ったのを覚えています。田植えの楽しさや地域の方の笑顔を見て、活動の継続を決めました。

急傾斜に細く重なる棚田の時間・四季折々の美しさはクセになります。沼の方々も私たちの参加を楽しみにして下さい、活動日になると新しい農耕具が登場したり、お父さん達は散髪していたり。一年中楽しくこの地域で活動を続けています。夏は特産品のぶどう山椒の収穫、秋は豊作を祝う秋祭りの担ぎ手の役割、冬には来年度の活動を沼の方と一緒に考えます。そばの収穫も行っていて、自分たちで作ったそばを打って交流会をするのが1年の楽しみでもあります。



大学生なので4年の活動を終わるとなかなか地域に足を運ぶことはできなくなるかもしれません。しかし、他の先輩のように、私もこの第二の心の故郷に「帰る」ことを今から誓っています。



第四回は秋田県山本郡藤里町より、横倉の棚田を紹介するわ。



ここ横倉の棚田はバナ林が広がる里山風景が秋田の桃源郷と言われているほど。白神山地の麓で湧水がきれいだから、夏には蛍が飛び交っているわ!



今年で5年目の横倉棚田オーナー制度。リピーターや親子での参加も多くて、県外から通うオーナーさんもいるそうよ。体験作業は、田植え、草取り、稲刈りの年3回。川遊びや虫探しなど、季節感満載のイベントも開催されているから、白神の里山を満喫できるわ!お土産に山菜やきのこ、栗など旬の物を頂けるのも嬉しいわね。



募集は5月連休明けから、定員の20組(4人/組まで)になるまで募集されるそうよ。まだ間に合う~! 詳しい内容は、白神ぶなっこ教室公式WEBサイトをチェックしてみてちょうだいね。写真から賑やかで楽しそうな雰囲気伝わってくるわ!  
『株式会社白神ぶなっこ教室』  
<http://homepage3.nifty.com/bunakko/>

皆さん、ごきげんよう。棚田百貨堂\*の聖女キャラクターヨネとします!このコーナーでは、楽しい棚田オーナー制度をたくさん紹介していきますので、よろしくお願ひしますわ。



ニッポン全国  
棚田オーナー制度紹介

第四回

※棚田オーナー募集地域紹介サイト → [棚田百貨堂](#) 検索



# 棚田博士 は 今日も行く!

## 中島峰広の 全国棚田行脚

### 肱川支流椽元川の源流にある棚田

#### 愛媛県大洲市蔵川



なかしま みねひろ  
中島 峰広 (棚田博士)

早稲田大学名誉教授。学術博士。NPO  
法人棚田ネットワーク代表。全国棚田  
(千枚田)連絡協議会理事、棚田サミッ  
ト開催地選定委員会委員長。1933年  
宮崎県生まれ。早稲田大学教育学部地  
歴科卒。2004年まで早稲田大学教育  
学部教授。著書に『日本の棚田—保全へ  
の取組み』『百選の棚田を歩く』『続・百  
選の棚田を歩く』『棚田 その守り人』(以  
上、古今書院)。現在、百選外の棚田に  
ついての執筆準備のため全国行脚中。

大洲市は愛媛県西部、四国山地  
の山々に囲まれた盆地にある加藤  
6万石の城下町。中心街はかつて  
木蟬や和紙の問題で賑わった街の  
佇まいを残す古い家並の商店街が  
あり、四国の小京都ともいわれる。

蔵川は中心街の南東、直線にして  
8<sup>キロ</sup>の距離にあり、坂本龍馬が土  
佐を脱藩、長州へ向かうため舟で  
下った肱川の支流、椽元川の源流  
部に位置している。蔵川の棚田は、  
松山市在住の写真愛好家、保全の  
活動にも熱心な河野豊さんに教え  
てもらった。

#### 荒間地峠の隧道を抜けて

2014年4月、新緑に彩られ  
た蔵川を訪ねた。現地へは、公共  
の交通機関であれば1日11便運行  
の宇和島バスで途中の札掛まで行

くことができるが、その先は曲が  
りくねった山道を11<sup>キロ</sup>ほど歩かね  
ばならない。私は、大洲駅に出迎  
えてくれた地元農家新家善次さん  
の車に乗り蔵川へ向かった。

駅前を直進、新町交差点を右  
折して国道56号に入る。右手に大  
洲城を見ながら肱川橋を渡り、大  
洲隧道を抜ければ郊外の風景が現  
れる。松山自動車道と並行して走っ  
た後、北只交差点を右折して56号  
を南下、やがて標高150<sup>メートル</sup>の札  
掛に至る。停留所のある三叉路を  
左折、国道441号を東へ向かう。  
道は上り下りが激しく、標高1000  
<sup>メートル</sup>の嵩富川の河谷まで下った後、  
標高300<sup>メートル</sup>あたりに家屋が点在  
する梅川までは上り道になる。梅  
川で左折、県道44号をさらに東へ  
進むと、かつて蔵川の住民を悩ま

せた標高510<sup>メートル</sup>の荒間地峠の下  
に設けられた長さ800<sup>メートル</sup>の隧道、  
これを抜けると蔵川である。

蔵川は大字地名、その下に川口、  
太田、日ノ平、丸山、本谷、根元、  
満屋敷、宮野、小蔵、舟原の10集  
落がある。かつて250<sup>戸</sup>ほどであっ  
たが、現在は160<sup>戸</sup>ほど、過疎  
高齢化が進む中山間地。新家さん  
が住む太田は、さらに戸数2<sup>戸</sup>の  
大暮、4<sup>戸</sup>の上志田尾、5<sup>戸</sup>の下  
志田尾に分かれ、新家さんの屋敷  
は大暮にある。

#### 高齢者が守る石積み棚田

大暮の棚田は面積9<sup>畝</sup>、椽元川



上：手前の田にはもう水が入っていた／中：精緻で美しい石積／間：裏溝を通る間に水が温くなる／右：じきに代かきが始まる

に注ぐ幅150メートルほどの河谷、傾斜6分の1の斜面に拓かれている。椽元川の対岸、日ノ平から眺めると大暮の棚田の全貌をとらえることができる。大暮の集落を中心にして、東西と上下に分かれる。集落の東には15段ほどの長方形の石積みの棚田とその上は畑地になっている。棚田は一枚が2〜3坪、石積みの高さは50センチ〜2メートルほど。畑は樹園地として利用、作物はハゼ、クワ、クリと変わってきたそうだ。ハゼは木蝨の原料、クワは養蚕のため、そして現在のクワは荒らし作りに近い状態だという。

西は建築業を営む新家さんの作業小屋を挟んで上下に2分される。3枚の棚田。比較的面積が大きく、上から3坪、4坪、5坪の広さがあり、高さ2メートルほどの土坡の棚田である。もともとは石積みの棚田であったが、市の助成金により畝町直しを行い土坡の棚田になった。その下には谷底へ向かって日の平の松山さんの田が8枚、日の平の永田さんの田が6枚あり、いずれも1〜2坪の大きさ、石積みの高さは1・5メートルほどである。松山さんの棚田は2〜3枚毎に耕耘機が通れるほどの狭いコンクリート張りの白々とした農道が設けられている。これらの棚田の東、集落側からは高井さんが所有する幅数メートル、長さ50メートル、高さ1メートル前後の石積みの棚田が20段ほど折り重なるようにして合流している。

作業小屋の上は、まず南北に走る農道により東西に2分され、さらに分岐する農道により4つのブロックに分かれている。東は、丸山と上志田尾の大元さんの所有をあわせて20枚以上あり、それぞれが広さ1〜2坪、高さ1メートルほどの石積みの棚田である。西は、下志田尾の滝本さん、大暮の新屋さん、川口の宮川さん、日ノ平の永田さん、日ノ平の宮川さん、日ノ平の松山さんの所有、あわせて30枚以上が数えられる。それぞれが広さ2〜3坪、高さ1・5〜2メートルの石積みの棚田である。新家さんの5枚の棚田は石積みの草がロープ式の草刈機で刈られ、棚田には水が入り、代掻きが始まっていた。少なくとも3回トラクターで作業を行うそうだ。田越しで上段から落

ちる水は本圃と小さな畦で隔てられたウラムツ（テアゼ、ヌルメのこと）に導かれていた。東西に挟まれた2ブロックもそれぞれ30枚前後の棚田が階段になって見える。これら棚田の石垣が作り出す景観は精緻で美しい。しかし、その守り人である耕作者は高齢者が多い。JAに勤務する大暮の高井さんは55歳であるが、昨年までは今年4月に亡くなった父親84歳が耕作していた。松山さん78歳、永田さん77歳、滝本さん67歳、丸山の大元さん87歳、上志田尾の大元さん77歳、川口の宮川さん70歳、日ノ平の宮川さん62歳である。すでに離農した人も多く、大暮の棚田の3割は放棄されているといわれる。

### ホンモノの「百姓」といえる人

新家さんは64歳、自営の建築業を営む兼業農家。家族は、妻64歳、自営の建設業に従事する長男37歳、その嫁34歳と小学校6年、中学1年の2人の孫、道の駅に勤める次女30歳、その他に介護士の長女34歳と中学3年の孫が同居しており、9人の大世帯である。集落の役職はほとんど長男にまかせ、現在は

地区の中山間地域直接支払の副代表を務めているのみ。2004年、84歳で亡くなった父親は旧制の農学校出身、写真を拝見するとお洒落な好男子、大旦那風で農作物の病虫害に詳しい知識人だったという。子供に対しては厳しく、長男善次はウシのえさの草刈り、次男は5時にウシに餌をやり、風呂に水を入れておけといった指示が踏み台に白墨で書かれていた。これらの仕事が学校から帰っての子供たちの日課であった。

善次さんは小さい時から手先が器用で、中学では図工の成績が常に最高5の評価、先生に「お前には教えることがないので勝手に何でも作れ」といわれたそうだ。従って中学卒業後、高校に進学せず、迷うことなく大工見習いとして大洲市内の建



上：新家さん夫妻／下：ペットボトルで作った風車。振動でモグラを撃退する

設会社に入社した。1989年、39歳で独立、新家建築を立ち上げた。その頃すでに父親は隠居して軍人恩給の受給者としての生活を楽しんでいたので、農作業も一身に担う兼業農家になった。

所有する耕地は、水田50㍏、畑50㍏、そのうち現在耕作しているのは水田12枚30㍏、畑は自家菜園として10㍏ほど利用しているが、他は荒らし作りのクリ畑になっている。農作業を行うのは新家さん、奥さん、長男の3名だが、最近奥さんはたこ焼き屋のパートに出掛けることが多いとのこと。一方新家さんは、建築業の仕事がどんなに忙しくても長男に任せて、農作業を優先させるそうだ。山の緑を見ながらの農作業は気分がよく、楽しいと仰しゃる。

機械類は、耕耘機、トラクター15

馬力、歩行型う条田植機、バインダーなどを所有。収穫したイネは手間をかけ、稲木（ハサ架け）にして天日で乾燥している。生来の器用さを生かし、これらの機械類やカマ、クワ、草刈機などの手入れや修理は勿論のこと、ゲンノウを使って石を割り、石垣の補修も自身で行う。また、回転する振動でモグラを撃退するペットボトルの風車を100個つくり、集落中の人に配ったそうだ。むらの行事に気を配り、家や田畑のあらゆる仕事ができる真の百姓といえる人だ。

新家さんは、高齢化が進み、耕作放棄率が3割といわれる大暮棚田の今後について、特別に話題にされなかった。それは、新家さん、高井さん、丸山の太元さん、上志田尾の太元さんには同居する後継者がおり、松山さんや川口の宮川さんには農繁期に手伝いに帰ってくる近隣の都市に住む息子たちがいるという事情によるのかもしれない。それでも蔵川全域で進む過疎高齢化には危機を感じられているようであった。

### 蔵川棚田へのアクセス



【公共交通】 JR予讃線・伊予大洲駅からタクシー利用で約30分

【自動車】 JR予讃線・伊予大洲駅から国道441号、県道44号経由で17km、約30分



「こんな活動をしています」「こんなことやっています」といつ皆さんの声を編集部までお寄せください! (要望、感想や質問でもOK!) (会員の声800字まで、会員レポート400字まで。写真も添えて) 〒一六〇〇〇三三 東京都新宿区西新宿七ー八ー一六 トーシンハイム七〇四号「棚田に吹く風」会員のひろば」宛 メールでも受付けています。 ⇩ hensyuu@tanada.or.jp

## 棚田の風景を訪ねて

神奈川県川崎市 堀越 稔

棚田写真集を出版すべく、百選の棚田を中心に全国を車で訪ね、撮影活動をしています。現在、64か所の棚田を訪れています。棚田探しに苦戦することや、撮影ポイントを求めて行き止まりの道に入り込んでしまい、冷や汗をかきながらの切り返りで難を逃れるも、車が傷つき、ガックリすることもあります。でも、突然、棚田が見えてきたときのドキドキ感は他の雑念を全て忘れさせてくれます。

初めて棚田の魅力に触れたのは、銭釜山(山口県岩国市)から見た柳井市中山地区の棚田で、稲と畦が創り出す緑の曲線に魅せられてしまいました。

季節、天候、時間帯により様々な景色を見せてくれる棚田風景はその美しさを新たに認識させてくれます。「古人の想いと美意識」に感心するとともに、その刹那を写真で伝えられたらと願っています。桜が日本人のこころをあらわすといわれますが、棚田風景は桜と表裏一体をなすのではと個人的には思えます。

気になるのは、撮影マナーです。マナー注意の看板などが立っていると「前はなかったのに」と残念に感じます。写真関係の会社に勤めていた者として、メーカーサイドからもマナーについての呼びかけが必要なのではと考えています。



上:柳井市・中山地区の棚田/左:広内・上原棚田「復興への祈り」

残念だったことは、福岡県星野村の広内・上原地区棚田が台風の被害で撮影できないことです。地元の方に聞くと「復興は難しい」とのことですが、勝手ながら復活を願っております。瑞兆ではないかと、木の影が大蛇に見える写真を撮影しておきました。

棚田景観保存にお手伝いできることはないかと考えていますが、とりあえず現場を回ってみてからと、あと2~3年は、2013年に会社を早期退職し、開始した「棚田の寅さん」みたいに思える撮影活動に集中したいと考えています。

### 会員のみなさんのベストショット募集!!

みなさんが撮影した棚田や作業風景の写真など、ベストショットをコメント(70文字程度)を添えて編集部まで送ってください。



### 会員さんの Best Shot!

#### 四国の名も無き棚田

埼玉県所沢市 峠 一飛

四国を旅した時に出会った小さな棚田。名も無い棚田ですが、すばらしい農村風景です。



# 棚田に思う



会員さんから寄せられた棚田の雑記。「棚田に思うこと」を語ってまいります。

『棚田へ行こう！』ができるまで

これは、全国棚田（千枚田）サミット公式テーマソングとして親しまれている「棚田へ行こう！」が出来るまでのお話です。

宮崎県日南市で行われた第12回サミットの前年、台風14号で崩れ落ちた国道や棚田へ続く道が沢山の方々の署名や協力で復旧しました。その感謝の気持ちを込めて全国から来てくださった方々、「私たちの歌でもてなしをしたい！」と当時のシングアウトキッズメンバー、スタッフがひとりワンフレーズずつ歌詞を作りました。みんなで坂元地区に住んでいるメンバーに日常の話を聞いて坂元棚田で1日を過ごしました。小川のせせらぎに魚の群れを見ついたり、畦道でトンボを追いかけて走ったりする中で感じた「ぼくたちの宝物」を歌詩に織り込みました。1フレーズずつ子供たちと歌いながら作曲、歌いながら棚田の石垣沿いに歩いていると棚田の神様が浮かばせて下さったのか？ワクワクするカントリー調のリズムが聴こえたような気がしました。

そしていよいよ「棚田サミット閉会式」で「棚田へ行こう！」を披露するときに「全国の方が自分の地域へ帰り棚田で作業する時にサミットで会えた方の笑顔を思い出して楽しい気持ちになるといいね」と言って子供たちをステージに送り出しました。

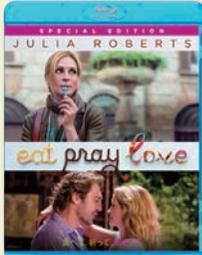
翌年は栃木県茂木町で行われた棚田サミットで中川小の子供たちと共演させていただきました。

それ以来、毎年開催される地元の子供たちが歌い継いでくださることに心からの感謝を送ります。

（鈴木 康子（シングアウトキッズ代表））



## 編集部イチオシ! BOOK & MOVIE



2010年/アメリカ  
監督:ライアン・マーフィ  
原作:エリザベス・ギルバート  
発売中 ¥2,381 (税抜)  
発売・販売元:  
ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

©2010 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved.

### 食べて、祈って、恋をして スペシャル・エディション

キャリアウーマンのリズムは大会社ニューヨークで仕事にプライベートにと忙しい日々を送っていたが、心のどこかに満足しきれない思いを抱いていた。ある時、彼女は夫と離婚を機にすべてを捨て、ニューヨークからイタリア、インド、そしてバリ島へ、本当の自分を探しに1年間の旅に出ることを決意する。イタリアでは、体型を気にせずグルメ三昧、インドでは瞑想に耽り、最後に訪れたバリ島では思いがけない出逢いが待っていたのだが…。ベストセラーの原作を映画化し主人公同様に旅へ出たくなること必至の映画です。バリ島ウブドに広がる美しい棚田は必見!



### 棚田学入門

棚田学会 編  
¥2,300(税別)  
勁草書房  
2014年12月

棚田学会発足15年記念として少壮気鋭の若手学者を中心に編集。棚田の定義・起原・分布・地形や形態の特質から多面的機能まで丁寧に説明されている。棚田は存続が切に望まれているが、その持続性・生態系の維持は、現代の効率・スピード・規模拡大重視のグローバルリズムの世の中では相容れない要素も多い。「棚田を守る」という視点もあるが実は我々は歴史的に「棚田に守られ」ており、その傾向は今後更に深まっていくという示唆も伺える格好の棚田入門書。巻末の付録諸データ集は棚田歩きには極めて便利で必携である。(文・高木宏明)



このコーナーでは、棚田ネットワークのスタッフの活動や事務局のことなどを幅広くお伝えしていきます。

『棚田へ行こう!~棚田入門&棚田米試食』

2015年4月17日 報告 高桑 智雄

「さえすり館」で長らく開催してきた棚田入門イベントを、今回は東京駅前のイベントスペース「エコツツェリア」で開催しました。

会場がある新丸ビル10階からはなんと東京駅が一望/絶景の中、棚田入門講座、活動紹介、田植えイベントへのお誘い、そして石部棚田米のおむすびの試食会を行いました。

中島代表のサポートもあり、会場からは「棚田は実は効率がいい?」などの深い質問も出て、内容の濃い入門イベントになりました。

2015年1月31日 報告 小川 順子

第14回まちの先生見本市は新宿区の牛込中之小学校で開催されました。今回は「お米の勉強ともみすり体験」というタイトルで参加。前回は行ったお米体験と「お米が出来るまで」の紙芝居に加え、今回は脱穀体験コーナーを出展。竹の先端に作った裂け目に稲穂を通し、お米と藁に選別する道具「こき箸」を使いました。

児童達ばかりでなく、保護者の方でも興味を持っていました。参加する子供達の輝いた笑顔を見て、環境学習に貢献出来たと感じました。



スタッフの  
つ・ぶ・や・き  
＜輪番制＞



今回のつぶやき人

事務局  
Kamy

棚田ネットワークは今年創立20周年を迎える。この間、棚田の認知度は格段にあがり、保全の気運も大きく変わってきている。

都市部を拠点に活動する私たちはどうか。中心メンバーはがんばっている。半数は創立メンバーであり変わっていないが20年ものあいだ棚田に情熱を注ぎ続けるとはすごいことですね。私も役員の末席で早や5年、声高な古株になつていか心配だ。

一方窓からみる街並みは日々変化している。午前中だけ陽が差し込む事務所はマンション7階の1室。窓辺からの眺めは結構気に入っている。おしいかなベランダはハトよけのネットで完全防衛されておりカメラのレンズさえ入るスペースもない。緊急避難の時どうなるのかな。チョッピリ気になる。というわけでスマホでパシャリ。

写真①今月オープン東宝シネマビル（コマ劇場跡地）②西武新宿駅ビル③クレーンだけ見えるJR新南口ビル（工事中）、④ドコモタワー⑤エルトワー⑥コクーンタワー



## 千葉県鴨川市

### 川代棚田でお米づくり

川代棚田を訪問  
今年から体験フィールドに！



新しい体験フィールドとして千葉県・鴨川市の川代棚田を設定しました。今回お世話になる川代集落では、代表の庄司さんはじめ、地域の活性化に熱心に取り組んでおられます。昨年は、NHKのBSプレミアム「晴れときどきファーム」で有名人が米作り体験をする番組の収録地にもなりました。また、棚田オーナー制度にも取り組んでおり、田植え、稲刈りに加え、希望者には種まき、草刈、脱穀等も体験でき、収穫祭では地元の農家と交流し大いに盛り上がるということです。

川代棚田は嶺岡山系の蛇紋岩質の粘土を含むため、昔から長狭米と言われる美味しいお米が穫れることでも知られています。

川代集落は都心から約2時間、比較的アクセスの良い棚田です。今後、皆様のご要望に応えるよう取り組んでいく予定です。まずは5月9日(土)の田植え体験ツアーに奮ってご参加ください。(杉山 行男・上久保 郁夫)

## 岐阜県恵那市

### 棚田ビオトープ プロジェクト

「かえるの卵を探そう！」



春の水溜りに卵を産むヤマアカガエルの卵塊を探そう「第8回かえるの卵を探そう！」が2015年3月21日(土)10:00から12:00まで開催されました。参加者は飛び込み・途中リタイアを含め10名、今年も子供連れが多く、赤ちゃんを抱っこして参加するお母さんもいました。棚田ビオトープやヤマアカガエルの特徴などを説明した後、晴天の中、ハイキング気分ですぐ9ヶ所で100卵塊(4月3日の追調査により累積で129卵塊)が見つかりました。ちなみに昨年の結果は26ヶ所で173卵塊。今年は春の訪れが早く、卵塊が融けてしまうのではないかと心配していましたが、なんとか形を留めていました。ちなみに棚田ビオトープのみのデータでいうと3月15日(日)に6卵塊、21日には34卵塊です。その1週間で急に産卵したことが分かります。

(相田 明)

## 静岡県松崎町

### 昔ながらの米づくりプロジェクト

昔ながらのお米づくり体験  
はじまりました！



今年で4年目の「昔ながらのお米づくり体験」がスタートしました。第1回目の「畦切り&藁口づくり」は3月7、8日に参加者10名で行いました。昨年1年間使った畦を鍬で切って、モグラやカニがあけた穴を塞いで固める田んぼの基礎づくりです。そして、石部棚田の伝統技術を伝えるための藁口づくり。年を重ねるごとに、前年の反省を踏まえて立派な藁口につくれるようになってきました。しかし、昨年につき、今年もサルにやられてしまいました！しかも、今年は全崩壊……。さすがに来年は対策を講じる必要があります。

(泣)。修復作業はスタッフで行いますのでご安心を！

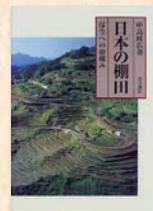
次回5月2、3日に「畦付け・畦塗り」、16、17日に「田植え」とシーズン真っ盛りの石部棚田へぜひご来訪お待ちしております。(高桑 智雄)

## 中島峰広の本

棚田ネットワーク代表  
早稲田大学名誉教授

〔出版 古今書院〕

◆棚田の基礎基本を知る専門書  
千枚田の景観美を  
どのようにして地域振興に役立てたか  
『日本の棚田』



2007年7月  
3,500円(+税)

◆棚田三部作／全国の棚田を訪ねて

棚田博士が何度も歩いた棚田を語る  
出合いの人と地域の日誌

『百選の棚田を歩く』

棚田を守る人々を訪れて、見聞きした  
全国約50カ所の棚田事情体験見聞記

『続・百選の棚田を歩く』

新たに40の棚田を巡り、  
棚田を維持する守りに話を聞く

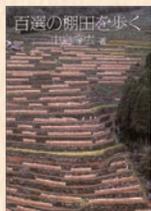
『棚田 その守り人』



2012年4月  
3,200円(+税)



2006年8月  
2,500円(+税)



2004年3月  
2,200円(+税)

◆最新刊  
『棚田保全の歩み』  
文化景観と  
棚田オーナー制度

第一回全国棚田サミットが開催された  
棚田ルネッサンスの年(1995年)から  
現在に至るまでの棚田ネットワークのこと、  
棚田の起源、棚田の定義、オーナー制度、  
棚田の守り人、アジアの棚田の紹介まで、  
これまでの棚田保全の楽しい道のりや  
棚田への想いをまとめた一冊。

2015年2月  
2,800円(+税)



ご購入は 書店でご注文ください。Amazonほか各種ネット書店でも購入できます!



わたしたちと「棚田の応援団」やりませんか!

棚田ネットワークは「棚田の保全に  
協力したい!」という会員によって自  
主的に運営されているNPOです。  
消えゆく美しい「棚田」をどのように  
保全していくことができるのでしょ  
う?一緒に考えませんか?ぜひ、私  
たちと棚田の応援団になりましょう!

会員に  
なると!

会報誌「棚田に吹く風」(年4回)やイベ  
ント案内お届けの他、棚田ネットワー  
クが主催する各プロジェクト(イベント)への参加  
や、スタッフとしての活動もできます。

年会費

○個人会員  
維持会員 1口1万円(1口以上)  
一般会員 4,000円  
応援会員 3,000円  
学生会員 2,000円

法人会員を募集しています!

私たちの活動にご支援・ご協力をいた  
だけ、企業、団体、事業主さまを募集して  
います。詳細はお問い合わせください。

年会費

○法人会員  
1口3万円(1口以上)

この上のスペース(ページ上1/2サイ  
ズ)は法人会員さまのPRスペースとし  
て広告や広報にご利用いただけます。  
(詳細はお問い合わせください)

編集部から

最近全国各地での獣害が  
増えていくという。先日私  
たちが耕作している田んぼ  
の「裏口(藁で作った水の落  
とし口)」も、サルのいたず  
らで全滅してしまった。藁に  
残っているモミを食べたさに  
引張つてしまうのだ。「悔  
しい!」「折角みんなで作っ  
たのに」とがっかりな気持ち  
になる。そして、日タイノシ  
シやシカと戦う農家さんの  
気持が慮られる。  
しかし、サルにしてみれば  
ば冬場の飢えを凌ぐ絶好の  
食物だったのかも知れない。  
私たちは簡単に「獣害」と  
いう言葉を使ってしまうが、  
山の動物達にしてみれば、  
人間の開発が食料を得る場  
を奪つ「人害」ともいえる。  
棚田という境界線で学ぶ  
ことはとても多い。

ホームページのぞきを見て!

棚田ネットのWebサイト  
イベント情報、ブログ等  
随時更新中!!



<http://www.tanada.or.jp>

棚田に吹く風

2015年 春号 Vol.96

発行 NPO法人  
棚田ネットワーク

〒160-0023  
東京都新宿区西新宿 7-18-16 トーシンハイム 704 号  
Tel / Fax 03-5386-4001  
e-mail : info@tanada.or.jp URL : www.tanada.or.jp  
郵便振替口座 : 00100-7-151565